

環保研 だより

Vol.22
2013. 9

マダニにかまれないために



[重症熱性血小板減少症候群とは]
2011年に初めて特定されたSFTS*
ウイルスに感染することによって引き
起こされる病気です。

* severe fever with thrombocytopenia syndrome

Q1 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、どのような症状ですか？

A1 主な症状は、発熱と消化器症状です。重症化し、死亡することもあります。

Q2 どのようにして感染するのですか？

A2 多くの場合、ウイルスを保有しているマダニにかまれることにより感染しています。

Q3 家庭内に生息するダニとは違うのですか？

A3 マダニ類は、固い外皮に覆われたダニで（吸血後10～20ミリ程度）、主に森林や草地等の屋外に生息し、市街地周辺でも見られます。

春～秋が
要注意！

マダニの調査（香川県内）

マダニ
発見！



Q4 どのように予防すればよいですか？

A4 現在のところ、有効なワクチンはありません。

草むらや藪に入る時には、マダニがわかるように、明るい色の長袖や長ズボンを着用し、皮膚の露出を避けましょう。

当研究センターでは、SFTSウイルスを特定する検査体制を整えるとともに、ダニに関する調査研究を行っています。

風しんの予防接種で

未来の赤ちゃんを守れます

Stop
風しん



妊婦（とくに妊娠初期の女性）が風しんにかかると、赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気があるなど「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。

風しんは「三日はしか」とも呼ばれるウイルス性の感染症です。感染から2~3週間（平均16~18日）で、主な症状として発疹、発熱、リンパ節の腫れが認められます。患者さんの飛まつ（唾液のしぶき）などによってほかの人につります。

赤ちゃんを守るために



赤ちゃんが先天性風しん症候群にならないように、妊婦の周囲の方、妊娠する可能性の高く抗体価が不十分な方は予防接種を受けましょう。

妊娠中は、風しんの予防接種を受けることはできません。

当研究センターは、風しんウイルスの分離・検出や遺伝子の検査を行っています。



風しんの遺伝子検査

食の安心を支えています



食品添加物は、保存料、甘味料、着色料、香料のように、食品の製造過程または食品の加工・保存の目的で使用されるものです。

今日の豊かな食生活は、食品添加物によるところが大きいと言えますが、安全性の確保のためには細心の注意を払う必要があります。

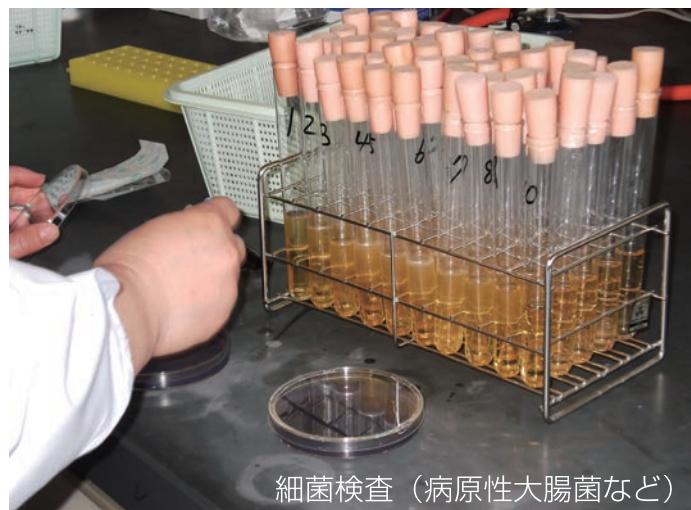
このため、食品衛生法により、食品ごとに使用できる食品添加物の種類や使用量が定められています。

知ってる？

食品添加物の種類



天然香料（バニラ香料、カニ香料など）や一般飲食物（イチゴジュース、寒天など）を含めると約1,500種類もあります。



当研究センターでは、次のような食品検査も実施しています。

- 農産物の残留農薬検査
- 遺伝子組み換え食品検査
- 食品中のアレルギー物質検査
- 食中毒原因検査（細菌・ウイルス）

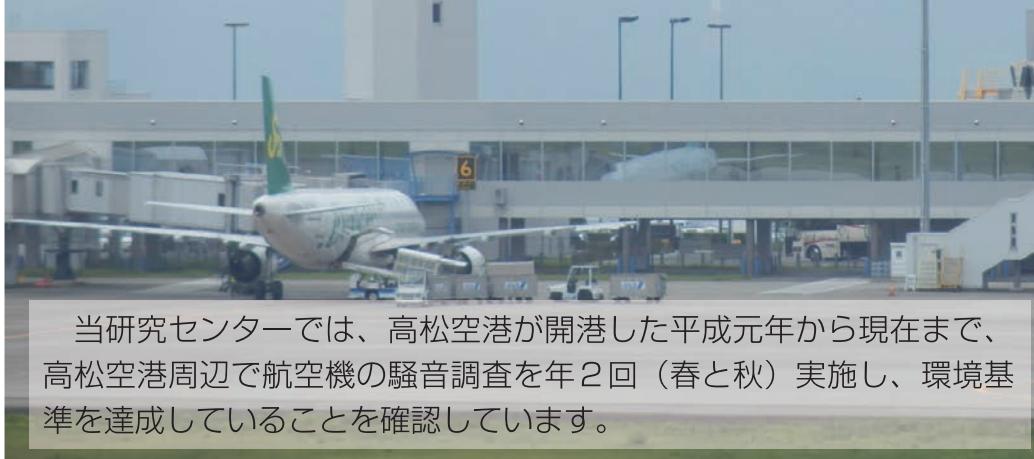


高松空港の音をはかる



空港に行くと、航空機の大きな音が聞こえてきます。航空機のエンジンは、自動車や船と比べて非常に大きな音を発生し、また、上空で発生した騒音は、さえぎるものがいたため、空港周辺の広い範囲に及びます。

そこで、県では高松空港周辺の地域に対して、航空機騒音に係る環境基準*をあてはめています。



当研究センターでは、高松空港が開港した平成元年から現在まで、高松空港周辺で航空機の騒音調査を年2回（春と秋）実施し、環境基準を達成していることを確認しています。



航空機騒音に係る環境基準



航空機騒音に関して、生活環境の保全、人の健康保護の観点から、維持することが望ましい基準。わが国の航空機騒音に係る環境基準の評価指標は、「加重等価平均感覚騒音レベル」を採用していました。しかし、国際的な動向や騒音測定機器の進歩などにより、平成25年4月から、より正確な評価ができる「時間帯補正等価騒音レベル（L den）」へ改正されました。

平成24年度 部長表彰を受賞

香川県環境森林部は、環境に関する調査研究活動を行い、その業績が顕著な者に対して、その功績をたたえるため、部長による表彰を行っています。



高橋 政友 技師 高尾 仁士 主任研究員

受賞者名及び調査研究名

- 高尾 仁士 主任研究員
「綾川水系における1,4-ジオキサン水質汚濁事故対応の功績」
- 高橋 政友 技師
「佃煮製造工場における余剰汚泥削減効果に関する研究の功績」

KAGAWA環保研だよりVol.22 平成25年9月

編集・発行 香川県環境保健研究センター
〒760-0065 香川県高松市朝日町5丁目3-105
TEL (087)825-0400 FAX (087)825-0408

E-mail:kankyo@pref.kagawa.lg.jp
URL:http://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyo/e_center/hoken.htm